鉄道コレクション対応　点灯化キット　東武8000系原形車・3000系・3050系対応

TB-8000_pt　ライトユニット　説明書

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。

本キットは以下の車種に対応します。
- 東武8000系原形車
- 東武3000系
- 東武3050系

本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。（チラツキ対策を施しています。）

⚠注意
- この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- 機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- 加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- 加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- 接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- 車両は必ず直流（DC）12V以下で運転してください。交流（AC）は絶対に使用しないでください。
- ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- 脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- 当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】
- ライトユニット　：　1個/セット

【その他】
- 説明書（本紙）　：　1枚
- 導電性アルミテープ（15mm×約120mm）　：　3枚/箱

※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】
- カッティングマット
- ピンセット
- ニッパ
- ~~プラスドライバー~~
- 両面テープ
- ~~木工ボンド~~
- ~~ポリエステルテープ（ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラピー」など）~~
- カッターナイフ（デザインナイフが望ましい）
- 楊枝，綿棒など
- ~~ピンバイス（0.3mm, 0.5mm, 0.8mm, 1.0mm）~~
- ~~精密ヤスリ（平、丸、半丸など）~~
- ゴム系接着剤
- ~~プラモデル用接着剤~~
- 直定規
- 塗装面を保護する柔らかい布
- ~~ポンチ（プッシュピンなどでも可）~~
- ~~サンドペーパー~~
- ~~マスキングテープ~~
- ~~瞬間接着剤~~
- ~~遮光用の塗料（黒または銀）~~

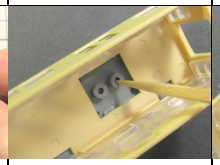
●取り付け手順

1. 分解する

1-1　床板を外す

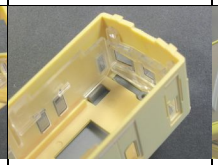
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。

1-2　パンタグラフを外す



パンタグラフは、楊枝などで内側から押して外します。
この車種は、屋根を外すことは必須ではありません。

1-3　側窓を外す



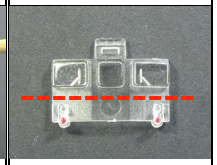
側窓を外します。

1-4　前面透明パーツを外す

前面窓・ライトレンズが一体となった透明パーツは、外側から楊枝などで押して、外します。

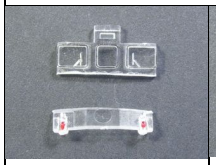
2. 車体を加工する。

2-1　前面透明パーツの加工

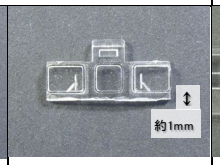


前面透明パーツを、側窓固定用の突起の上あたりで切断します。

(2-1つづき)

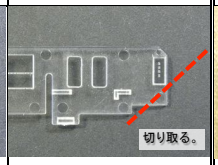


ライトレンズ部分は使用しないので保管します。



窓ガラス下部を、幅1mmぐらいを残して、ヤスリで削り取ります。

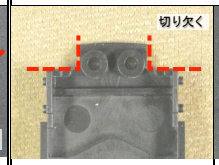
2-2　側窓を加工する



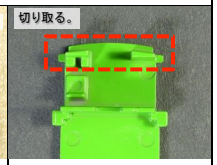
側窓前端を、乗務員扉の窓の下前の角に接する45度の線でカットします。カッターで数度傷を付けてから折ります。

3a. 床板を加工する

（トレーラー車の場合）



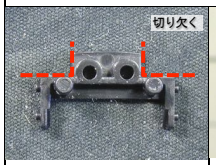
床板前端の両サイドを切り欠きます。枕木方向はダミーカプラーの取付け穴まで、線路方向はTNカプラーの台座の手前まで切り欠きます。



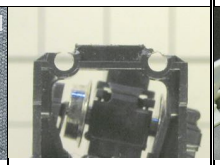
シート前端の幅が広くなっている部分（約2mm）をカットします。

3b. 動力ユニットを加工する

（動力ユニットを組み込む場合）



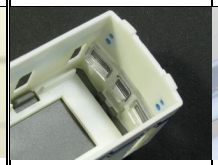
動力ユニットのスペーサーの両サイドを切り欠きます。
枕木方向はダミーカプラーの取付け穴まで、線路方向はTNカプラーの台座の手前まで切り欠きます。



東武3000系・3050系の場合は、動力ユニットのフレームのうち、前項で切り欠いたスペーサーからはみ出る部分を削り取ります。

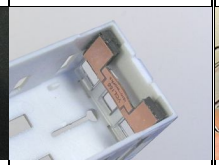
4. 基板を配置する

4-1　前面窓をはめる



前面窓ガラスをはめます。緩い場合は、両面テープなどで固定します。

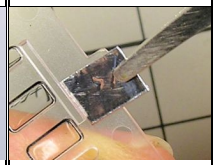
4-2　ライトユニットをはめる



ライトユニットをはめます。緩い場合は、両面テープなどで固定します。

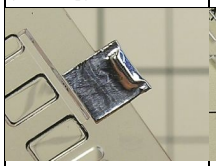
5. 配線する

5-1　側窓の凸部にアルミテープを貼る

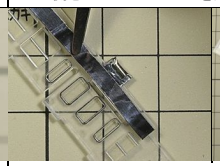


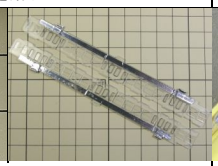
5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。
側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所の凸部に貼ります。

(5-1つづき)



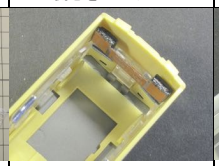
5-2　側窓下にアルミテープを貼る





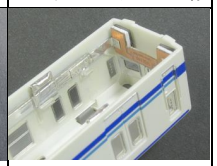
東武8000系は2.5mm×108mmの、東武3000系・3050系3mm×97mmのアルミテープを2本用意します。
側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。
両側の側窓に貼ります。

5-3　側窓をはめる

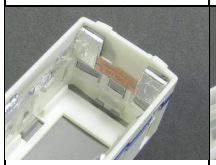
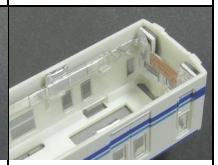


側窓をはめます。

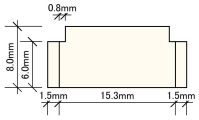
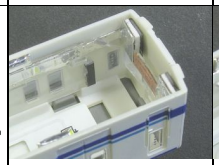
5-4　ライトユニットへの配線



1.5mm×15mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。
※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。

5−5 給電パッドの重ね貼り	5−6 側窓下の重ね貼り
	
ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3.5mm×4.5mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	側窓下の通電の確実を期して、3mm×15mmのアルミテープを重ね貼りします。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。

●乗務員室仕切りを取付ける（室内灯を取り付ける場合にお好みで）

0. パーツを作る	1 桟を取り付ける	2 仕切りを取り付ける
乗務員室仕切り 型紙  		
0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 （遮光に適した黒いプラ板を分売しています）	乗務員室仕切りの桟を、乗務員室扉後部の壁の中央に、両面テープで固定します。両面テープは、壁への接着面だけでなく、後側の切口までL字形に貼っておきます。	乗務員室仕切りを、桟の後側に設置します。

TB-8800_pt 説明書 3.00
2014/06/20 1.00 初版
2015/04/01 2.00 製品フォーマット改定に伴う新版
2017/08/25 3.00 製品フォーマット改定に伴う新版, TB-3000と統合

補修用にアルミテープ等を分売しています。
ism-works.shop-pro.jp をご覧ください。

《お問い合わせ先》
イズムワークス・直売所
〒249-0002 神奈川県逗子市山の根1-5-15, 店舗営業はしていません。
phone：0468-27-7261, 10:00～18:00 土日祝休業, e-mail：shop@ism-works.shop-pro.jp.

ISM WORKS
ism-works.shop-pro.jp